

# 情報公開用文書（オプトアウト）

2026年8月28日作成

第1版

## 当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ 臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた病理組織標本および臨床情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の病理組織標本および臨床情報を研究に用いられないとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの病理組織標本および臨床情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

### 病理組織標本を用いた HLA class Ib 分子の発現解析

#### 1. 対象となる患者さん

1995 年 1 月から 2026 年 3 月の間に奈良県立医科大学および奈良県西和医療センターで腫瘍摘出手術を受けられた患者さん

#### 2. 研究責任者

奈良県立医科大学 免疫学講座 王寺 典子

奈良県西和医療センター 外科・消化器外科 山戸一郎

#### 3. 研究の目的と意義

この研究は、摘出済みの腫瘍組織から作成された病理組織標本とカルテ情報を解析し、HLA-F および HLA-G という HLA 分子を解析することで、腫瘍組織の成り立ちを明らかにすることを目的としています。HLA-F および HLA-G は近年、免疫抑制分子として注目され、がん細胞における発現やがん免疫抑制に関わっていると考えられています。HLA-F や HLA-G ががん細胞に発現していることが明らかになることで、腫瘍細胞の成り立ちが解明され、新たながん細胞特異的な免疫療法の開発に繋がることが期待されます。

#### 4. 研究の方法

5. に示す病理組織標本および臨床情報を対象の患者さんのカルテから収集し、腫瘍組織における HLA-F や HLA-G の発現を病理学的に解析します。

## 5. 使用する病理組織標本および臨床情報

生体試料：手術で摘出した腫瘍組織から作成された病理組織パラフィンブロック

診療情報：診断名・年齢・性別・既往歴、血液検査結果、CT 画像、予後情報

## 6. 病理組織標本および臨床情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

奈良県西和医療センター 山戸一郎

## 7. 研究の実施体制

この研究は、他の機関と共同して実施します。実施体制は以下のとおりです。

### 研究代表者

奈良県立医科大学 免疫学講座 王寺 典子

### 当院の研究責任者

奈良県立医科大学 免疫学講座 王寺 典子

### 共同研究機関と研究責任者

奈良県西和医療センター 外科・消化器外科 山戸一郎

## 8. 外部機関への情報等の提供

この研究で使用する病理組織標本および臨床情報を以下の機関に提供します。提供する際は、患者さんのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

機関名：奈良県立医科大学

研究責任者：免疫学講座 王寺 典子

提供方法：直接手渡し、郵送・宅配、電子的配信

## 9. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2027 年 3 月 31 日

## 10. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

この研究は奈良県立医科大学 医の倫理審査委員会の承認を受け研究機関の長の許可を得ています。これらの研究において、ご自身の提供された情報等について問い合わせたい、もしくは利用を拒否したいなどの場合には下記にご連絡ください。

## 11. 研究に関する情報の公開について

本研究では、研究概要公開システム（jRCT）へ登録します。登録にあたっては個人が特定される情報は削除します。

## 12. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 免疫学講座 王寺 典子

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：[osage@naramed-u.ac.jp](mailto:osage@naramed-u.ac.jp)

奈良県西和医療センター 外科・消化器外科 山戸一郎

〒636-0802 奈良県生駒郡三郷町三室 1 丁目 14-16

電話：0745-32-0505